

安全・安心で快適に暮らせるまち(続き)

【環境衛生の充実】

- 家庭から排出されるごみを効率的かつ安全に収集し、廃棄物の減量化を図るじん芥収集車の更新

【上水道・下水道の保全】

上水道事業

- 老朽化した配水管路の更新および耐震化

下水道事業

- 浄水施設の主要ポンプ更新
- 地方公営企業法を適用し、事業の財政状態と経営成績を明確にし、経営基盤の強化を図る

【道路・公共交通の整備】

市内道路網の整備

- 安全な通行確保や住環境整備に向け、北文本通外2路線の改良舗装工事を実施
- 緊急性と安全性を考慮しながら既存道路の路面補修や側溝整備、道路付属物などを更新

- 「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、左大谷沢1号橋外2橋の改修工事を実施

公共交通の確保

- 昨年12月に実施した乗合タクシー短期実証運行の検証などを基に「地域公共交通計画」を策定

- 乗合タクシーの運行範囲や対

象者の見直しを行ないながら、

- 長期間での実証運行を行ない、交通・買い物弱者対策を推進

広域での公共交通

- 中空知地域公共交通活性化協議会が発足され、中空知における地域公共交通のあり方について、近隣市町とも連携し協議する
- 根室本線対策協議会においても、構成市町村、JR北海道と連携し、鉄路の維持・存続に向け取り組む
- 中央バスに対しても、沿線市町と連携を図り、協力・支援のあり方を検討する

【除排雪などの充実】

- 冬期間の安全で円滑な冬期交通の確保を図るため、計画的な除排雪対策に努め、除排雪作業や道路交通に支障がないよう、除雪マナーの啓発に努める

【防災体制の充実】

- 備蓄品の適正な管理や更新、災害発生時に必要な品目の把握に努め、効果的な災害対策を行なえるよう整備を進める
- 赤平市防災マップの更新・全戸配布し、赤平市総合防災訓練や講話など啓発事業に活用し、市民の防災意識の向上を図る

● 市庁舎の機能維持に努めるとともに、温室効果ガス排出量および消費電力を削減するため、設備の更新並びに庁内照明のLED化を図る

- 河道内に土砂などが堆積して流下能力が低下している河川の土砂を取り除き、大雨による災害の未然防止を図るため、河川の調査並びに計画を策定し工事の実施に向け準備する

【消防体制の充実】

- 市民の生命や財産を火災から守り、近年の大規模化・複雑化の傾向にある災害現場指揮に対応するため、指令車を更新し、消防体制の充実を図る

その他

- 持続可能な財政マネジメント
- 浸水被害の低減のための雨水管渠整備
- 生活道路として利用されている冬期間においても通行の確保が必要な私道の除雪

活気に満ちた魅力あふれるまち

【工業の振興】

- 長期にわたる新型コロナウイルス感染症拡大による売上の減少など、生産調整や雇用調整を余儀なくされている企業などの事業継続や雇用の確保のため、今後も引き続き、国や道の支援策を踏まえた対策を検討する

安定的な生産活動への支援

- 設備投資を行なう企業に対し、企業振興促進条例に基づく助成を行ない、企業の育成と雇用の拡大に向けた支援の実施

雇用の確保対策

- 企業情報ウェブサイトの充実や新規学卒者への合同企業説明会を開催するなど、コロナ禍に対応した求人・雇用情報を提供し、雇用支援体制の充実を図る

人材育成

- 「産業フェスティバル」や「産業振興人財育成事業」に対し、事業内容や時期を検討し、実施に向けての対応を進める

【商業の振興】

- コロナ禍の状況を見据え、え、国や道の動向を注視し、必要な支援を検討する
- コロナ禍で新たに創業する事

業者に対する支援として「起業支援事業補助金」、店舗の外装などを整備する事業者に対し

- 支援する「店舗整備魅力向上事業補助金」など制度の周知を図り、明るい魅力ある商店街づくりを推進する
- 地域商業を守るため、商工会議所や商店街振興対策協議会と連携し、新たな生活様式に対応した支援を検討し、商業の振興に向けた取り組みを進め、活力あるまちづくりを推進
- 生産基盤の安定と経営体制強化を図る企業に対し、中小企業融資制度を継続
- 「チャレンジ・アレンジ産業振興奨励金」を継続し、ウィズコロナ・アフターコロナに対応する事業者の支援
- 市内の消費喚起と地域商業の活性化を図る「スーパープレミアム付商品券」事業



【農林業の振興】
農業生産基盤の充実

- 担い手の高齢化や後継者不足に対し、営農に必要な資格取得や販路拡大などの支援
- 認定農業者などの確保・育成
- 経営意欲のある担い手に効率的な農地の利用集積を図る
- ロボット、AI、ICTなどの先端技術を活用したスマート農業の推進
- 生産団体などが行なう事業に対する支援を行ない、赤平独自のブランド化を推進し、稲作経営の安定を図る
- コロナ禍に対応したメディア活用など、農産物や特産品のPR・販売を進める

【観光の振興】
地域のコミュニティを守るために必要な支援を継続

- 幅広い層の方々にもエルム高原家族旅行村やオートキャンプ場、コテージ「虹の山荘」などの魅力をPRする
- オープンから27年目を迎える「エルム高原温泉ゆつたり」の計画的な修繕を進め、施設の機能向上や長寿命化に向け検討
- 魅力あるイベントの推進
 - 新型コロナウイルス感染症の状況に応じたイベント内容を検討し、開催に向けて感染防止対策を徹底しながら可能な範囲での実施を支援する

【学校の教育の充実】
新たに英語を追加し2教科に拡充した「公設学習塾」を継続

- 「生涯学習の推進」
 - 交流センターみらいについて、利用者に安全・安心かつ快適な環境を提供し、温室効果ガス排出量および消費電力を削減するため、館内照明のLED化並びにボイラーの更新
- 「スポーツ・レクリエーションの振興」
 - 安全で快適な利用環境を整えるため、音響設備を更新
 - 施設機能診断の結果による改修工事の実施設計を行なう

【市民参画の推進】
市民の主体的活動を育み、地域の活性化や人材育成を中心に活動する団体に対し助成する

- 「まちづくり活動推進事業」、「まちづくり・人づくり事業」について、更なる事業の積極的なPRや関係団体と連携を継続
- 「広報・広聴の推進」
 - 市民と共に協働のまちづくりを進めるために必要不可欠な赤平版世論調査である市民アンケートの継続
 - 市民アンケートを分析し、その結果を市民に周知し、情報の共有化を行なう

【健全な行財政の運営】
市民サービス向上を図る事務作業の効率化を目指し、定例業務を自動化するRPAの運用に向け、庁舎内の環境を整備

- 空き校舎となる茂尻・豊里・赤間の3小学校についても、適切な情報提供に努め、市民の意見を聞き判断する
- ふるさと納税「赤平市ふるさとガンバレ応援寄附金」は、事業者の協力を得ながら、返礼品による地元特産品の消費拡大と市内産業の活性化を図る
- 企業版ふるさと納税「あかびら創生寄附金」は、市外企業から赤平を応援してもらえようという魅力ある取り組みを実施し、情報の発信に努める



※市政執行方針から一部抜粋して掲載しています。
市政執行方針の全文については、市ホームページ（市長の部屋）をご覧ください。

